



平成 27 年 2 月 13 日

各 位

株式会社リアルビジョン  
代表取締役社長 沼田 英也  
(東証二部・コード 6786)  
問合せ先 取締役管理部長 斉藤 順市  
電話 (03-6277-8031)

## 「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日公表の「平成 27 年 3 月期第 3 四半期決算短信」において、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

当社グループは、平成 14 年 3 月期より前連結会計年度まで継続して当期純損失を計上し、また、5 期連続の営業キャッシュ・フローのマイナスを計上していたことから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しておりました。

当該状況を解消するため、当社グループは、当第 3 四半期連結累計期間において、当社は、今後の更なる収益基盤強化と業容の拡大のため、土業向け広告代理店のパイオニアである株式会社 D S C (以下、D S C)、米国の大手 E C サイト「F a n c y」等の日本国内導入及び普及を目的としたコンサルティング事業を営む K 2 D の 2 社を連結子会社化し、新たな事業領域に参入いたしました。また、既存事業においても、営業基盤、技術基盤、人材基盤のグループ内共有化を推進し、収益機会の拡大のための効率的かつ効果的なグループ経営体制の確立に努めてまいりました。

この結果、当第 3 四半期連結累計期間において営業利益及び四半期純利益を計上し、連結会計年度での利益計上も見込まれ、今後も安定的に収益確保が可能な確固たる経営基盤を確立できるものと考えております。

以上により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況は存在していないと判断したことから、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消することといたしました。

今後も、より一層の収益力の強化に取り組み、更なる業績向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上